MN128-SOHO

IB3 おまかせ設定ガイド

「おまかせ設定ガイド」の使い方

本製品を使い始めるまでの準備作業を、最小限にまとめたものが、この「おまかせ設定ガイド」です。
準備作業は、契約したプロバイダとの接続方法によって異なりますが、このガイドでは代表的なケースのみ解説します。下記の表のうち、色の付いている接続方法に該当する方のみこのガイドをお読みください。

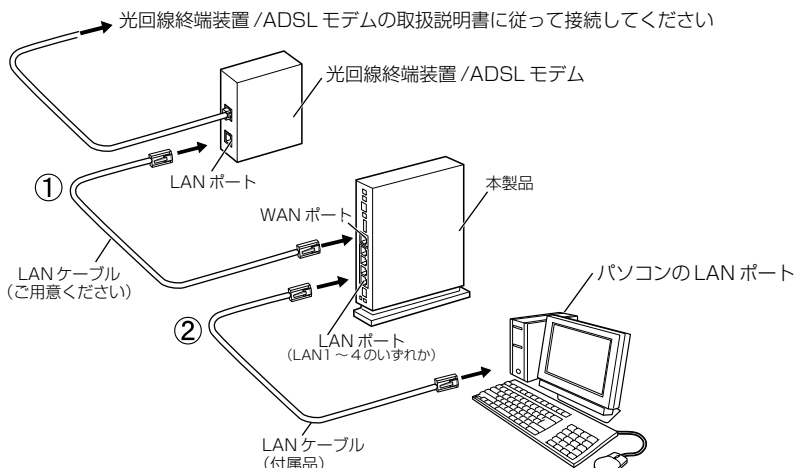
回 線	接続する方法	メモ	お読みください
ブロードバンド	PPPoEによる接続	Bフレッツ、フレッツ・ADSLなど、多くのプロバイダに採用されています。	表面（このページ）
	PPPoEを使用しない接続（DHCP接続）	Yahoo! BBやCATVなどで多く採用されています。	「導入／設定ガイド」へ
	固定IPアドレスの割り当てサービスを利用した接続	プロバイダから固定のIPアドレスを割り当ててもらいます。	「導入／設定ガイド」へ
ISDN	端末型ダイヤルアップ接続	必要なときのみダイヤルアップ接続する方法です。	裏面
	フレッツ・ISDNで接続	フレッツ・ISDNの契約をして、ISDN回線で常時接続する方法です。	「導入／設定ガイド」へ

※このガイドでは、ブロードバンドによる接続と、ISDN接続を両方使用する方法については解説していません。「活用ガイド〜中・上級編」を参照してください（手順 4 でMN128-SOHOホームページに接続して、ダウンロードする必要があります）。
※お使いのパソコンの状態によっては、このガイドのとおりに操作しても、うまくいかないこともあります。その場合は、「うまくいかないときは」をご覧ください。

Bフレッツ、フレッツ・ADSLなどのブロードバンドで接続するとき（PPPoE）

1 本製品を設置しましょう

イラストを参照しながら、下記の手順で機器の接続と配線を行ってください。

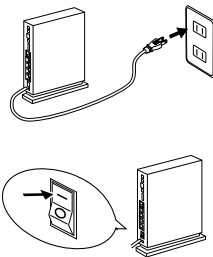
すべての機器の電源がOFFになっていることを確認してから始めてください。

① 光回線終端装置またはADSLモデムのLANポートと、本製品のWANポートを、LANケーブルで接続します。
② 本製品のLANポート（LAN1〜4のいずれか）と、パソコンのLANポートを、付属のLANケーブルで接続します。

2 本製品の電源をONにしましょう

光回線終端装置/ADSLモデムの電源を、先にONにしてから始めてください。

① 本製品の電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 本製品の電源スイッチの「－」側を押します。

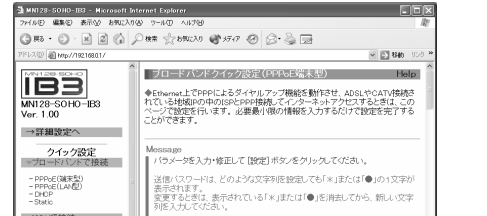
③ 本製品前面のPOWERランプ、WANランプが点灯します。
※WANランプが点灯しないときは、「うまくいかないときは」へ。

3 クイック設定ページで本製品の設定をしましょう

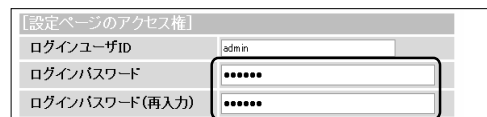
プロバイダから送付された、ユーザID、パスワードが記載されている書類をご用意ください。

① パソコンの電源をONにします。本製品のLANランプが点灯することを確認してください。

② Webブラウザを起動します。アドレスの欄に、**http://192.168.0.1/** と入力します。

about:blank - Microsoft Internet Explorer
http://192.168.0.1/

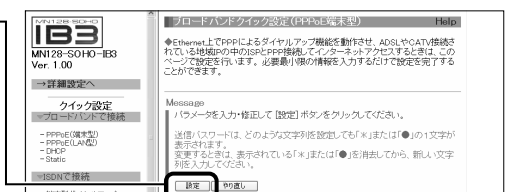
③ クイック設定ページが表示されます。
※クイック設定ページが開かないときは、「うまくいかないときは」へ。

④ セキュリティ強化のため、設定ページを開くときのユーザID、パスワードを決めて、［設定ページのアクセス権］に設定しておきます。半角英数字で32文字以内であれば何でも構いません。
※次回から、設定ページを開くときは、このユーザIDとパスワードを入力する必要があります。設定したユーザID、パスワードは忘れないようにしてください。

［設定ページのアクセス権］
ログインユーザID　admin
ログインパスワード　••••••
ログインパスワード(再入力)　••••••

※ 同じパスワードを両方に入力します。
•や＊で表示されます。

⑤ ［PPPoE設定：メイン］で、プロバイダの設定をします。
❶［以下の内容で設定を行う］をチェック
❷［相手先名称］に任意の名前を入力
❸ プロバイダから指定された情報を入力

［PPPoE設定：メイン］
以下の内容で設定を行う　☑（未設定：接続相手先登録#0）← ❶
相手先名称　プロバイダ1 ← ❷
サービス名（プロバイダから指定された時のみ入力）
送信ユーザID　user@xxx.ne.jp
送信パスワード　•••••••
DNSサーバアドレス　172.16.15.3
（サービス名〜DNSサーバアドレス ← ❸）

サービス名	プロバイダからサービス名を指定されたときのみ入力（指定されていないときは空白）
送信ユーザID	指定されたユーザIDを「user@xxx.ne.jp」等の形式で入力
送信パスワード	指定されたパスワードを入力（大文字・小文字を区別してください）
DNSサーバアドレス	プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指定されたときのみ入力

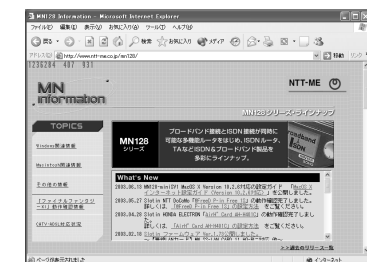
⑥ ［設定］ボタンをクリックします。

⑦ パスワードの確認ダイアログが表示されます。ユーザ名、パスワード欄に、④で設定したログインユーザID、パスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックします。

⑧ ［再起動］の画面が表示されたら［再起動］ボタンをクリックします。

⑨ 本製品が再起動したら、本製品のWANランプ、LANランプが点灯していることを確認してください。

ISDNでインターネット接続と電話の設定を行う場合は裏面へ

4 インターネットに接続してみましょう

Webブラウザのアドレス欄に、
http://www.ntt-me.co.jp/mn128/ と入力して、
［Enter］キーを押します。

MN128-SOHOホームページが表示されます。
本製品のPPPoEランプが点灯することを確認してください。
これで接続は完了です！
※上記のような接続の操作を行うまでは、インターネットには接続されません。

? うまくいかないときは

◆ 電源をONにしても、WANランプがつかない（2－③）

→光回線終端装置/ADSLモデムの接続は正しいですか？
光回線終端装置/ADSLモデムに付属の取扱説明書を確認してください。
→光回線終端装置/ADSLモデムの電源はONになっていますか？
→本製品（WANポート）と光回線終端装置/ADSLモデム間で、ケーブルは正しく接続されていますか？

◆ クイック設定ページが開かない（3－②）

→アドレス欄に入力する文字を間違えていませんか？
再度入力してみてください。
→本製品（LANポート）とパソコン（LANポート）間で、ケーブルは正しく接続されていますか？
→パソコン側のネットワーク設定を確認してみてください。
パソコン側では、IPアドレス、DNSサーバアドレスを自動取得する必要があります。確認方法については、「導入／設定ガイド」の「設定ページが開かないときは」を参照してください。
→Webブラウザの設定で、プロキシサーバーを使う設定になっていませんか？
Internet Explorer 6の場合は、［ツール］→［インターネットオプション］→［接続］タブをクリックしたあと、［LANの設定］ボタンをクリックし、［LANにプロキシサーバーを使用する］のチェックを外します。

◆インターネットに接続できない、PPPoEランプが点灯しない（4）

→プロバイダとの契約、工事は完了していますか？
→PPPoEを採用していないプロバイダと契約していませんか？
設定方法が異なるので、「導入／設定ガイド」をお読みください。
→プロバイダからの情報は正しく設定しましたか？
送信ユーザID、送信パスワードは、必ず半角文字で入力してください。
パスワードは大文字・小文字を区別して入力し直してみてください。

◆ どうしてもうまくいかないときは

「導入／設定ガイド」の「ルータ機能の設定を購入したときの状態に戻すときは」を参照し、いったん本製品の設定を元に戻してから、「導入／設定ガイド」に従って最初からやり直してください。

2003.10 作成

ISDN でプロバイダに端末型ダイヤルアップ接続 ＋電話機を設定するとき

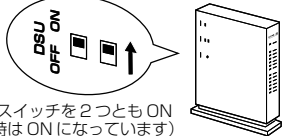
1 本製品を設置しましょう

イラストを参照しながら、下記の手順で機器の接続と配線を行ってください。

すべての機器の電源が OFF になっていることを確認してから始めてください。本製品の電源も OFF にしてください。

本製品の DSU を使うとき

① 本製品左側面の DSU スイッチが２つとも ON になっていることを確認します。OFF になっているときは精密ドライバーなど先のとがったもので ON にしてください。

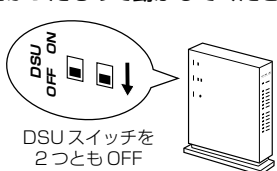
DSU スイッチを２つとも ON
（出荷時は ON になっています）

※１つだけ ON の状態で使用すると、故障の原因となります。

② モジュラージャックと、本製品のISDN Uポートを、付属のISDN(U点)ケーブルで接続します。

本製品の DSU を使わないとき

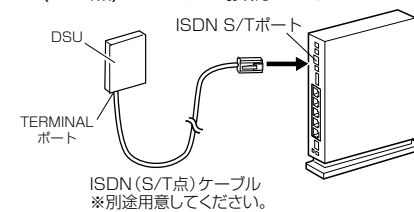
（別の DSU を使うとき）

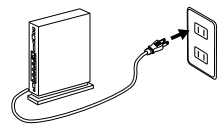
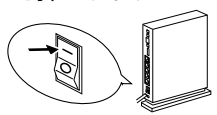
① 本製品左側面の DSU スイッチを２つとも OFF にします。精密ドライバーなど先のとがったもので動かしてください。

DSU スイッチを
２つとも OFF

※１つだけ OFF の状態で使用すると、故障の原因となります。（出荷時は ON になっています）

② 別に用意したDSUのTERMINALポートと、本製品のISDN S/Tポートを、ISDN (S/T点)ケーブルで接続します。

③ 本製品の TEL ポート（TEL1,2）と電話機や FAX を接続します。

④ 本製品の LAN ポート（LAN1 ～４のいずれか）と、パソコンの LAN ポートを、付属の LAN ケーブルで接続します。

2 本製品の電源を ON にしましょう

① 本製品の電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 本製品の電源スイッチの「－」側を押します。

③ 本製品前面の POWER ランプが点灯します。

※ B1、B2 ランプが両方点滅したときは、「うまくいかないときは」へ。

3 クイック設定ページで本製品の設定をしましょう

プロバイダから送付された、ユーザ ID、パスワードが記載されている書類をご用意ください。

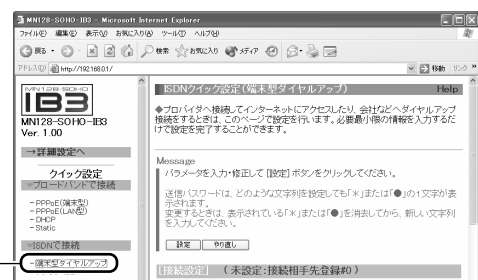
① パソコンの電源を ON にします。本製品の LAN ランプが点灯することを確認してください。

② Web ブラウザを起動します。アドレスの欄に、**http://192.168.0.1/** と入力します。

③ クイック設定ページが表示されます。

※クイック設定ページが開かないときは、表面（「B フレッツ、フレッツ・ADSL などのブロードバンドで接続するとき（PPPoE）」面）の「うまくいかないときは」へ。

④ 画面左側のメニューから［ISDN で接続］の下の［端末型ダイヤルアップ］を選択します。

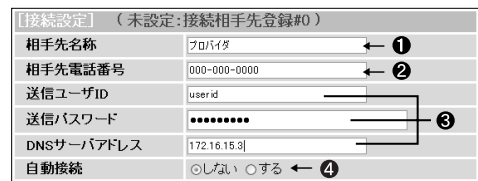
［ISDN クイック設定（端末型ダイヤルアップ）］画面が表示されます。

⑤ プロバイダの設定をします。

❶［相手先名称］に任意の名前を入力

❷［相手先電話番号］にプロバイダの電話番号を入力

❸ プロバイダから指定された情報を、半角英数字で入力

[接続設定]（未設定：接続相手先登録#0）

項目	設定値	
相手先名称	プロバイダ	← ❶
相手先電話番号	000-000-0000	← ❷
送信ユーザID	userid	❸
送信パスワード	●●●●●●●●●●	❸
DNSサーバアドレス	172.16.15.3	❸
自動接続	◎しない ○する	← ❹

送信ユーザ ID	指定されたユーザ ID を入力
送信パスワード	指定されたパスワードを入力（大文字・小文字を区別してください）
DNS サーバアドレス	指定された DNS サーバの IP アドレスを入力

❹ 自動接続するかどうか選択します。自動接続を［する］に設定した場合、インターネットにアクセスする操作（Web ブラウザで URL を指定するなど）をするだけで、本製品が自動的に電話をかけてプロバイダに接続します。ここでは［しない］のままにしておきます。

自動接続を「する」に設定した場合は、さまざまな要因によって気づかないうちに自動接続されている場合があり、予想外の通信料金がかかる可能性がありますのでご注意ください。事前に接続制限などの設定を行うことをお勧めします。 ☞ 導入 / 設定ガイド「接続制限するには」

⑥［設定］ボタンをクリックします。

⑦ 確認のメッセージが表示されたら［OK］ボタンをクリックします。

本製品が再起動したら、本製品の LAN ランプが点灯していることを確認してください。

※ B1、B2 ランプが両方同時に点滅したときは、「うまくいかないときは」へ

4 インターネットに接続してみましょう

① 設定ページのメニューから［ISDN で接続］の［端末型ダイヤルアップ］を選択します。

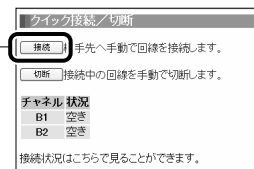
② ［クイック接続 / 切断］の［接続］ボタンをクリックします。B1、または B2 ランプが点滅し、そのあと点灯します。

これで接続は完了です！

③ インターネットに接続してみましょう。Web ブラウザのアドレス欄に、**http://www.ntt-me.co.jp/mn128/** と入力して、［Enter］キーを押します。

MN128-SOHO ホームページが表示されます。

④ 切断するときは、② と同じページの［切断］ボタンをクリックします。

切断後は、B1 または B2 ランプが消えることを確認してください。

5 電話機を設定します

TEL ポートに接続した電話機の設定を行います。ここでは、次のような例で解説します。

- TEL ポート１に電話機を１台接続
- 契約者回線番号「000-123-4567」
- 本製品のマルチアンサー機能（擬似キャッチホン）を使いたい

※ i・ナンバーを契約している方は設定方法が異なります。導入 / 設定ガイドを参照してください。

① 設定ページのメニューから［詳細設定へ］をクリックします。

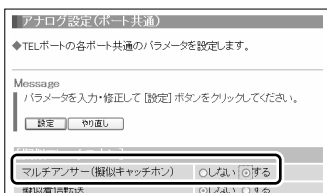
詳細設定ページに切り替わります。

② 電話機がナンバーディスプレイ対応の場合は、次の操作が必要です。

メニューから［アナログ設定］を開き、［ポートごと］を選択します。

電話機がポート１に接続されているので［ポート１］の［INS ナンバーディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ］で［ナンバー・ディスプレイのみ使用する］を選択してから、［設定］ボタンをクリックします。

③ メニューから［アナログ設定］を開き［ポート共通］を選択します。

［擬似フレックスホン］の［マルチアンサー（擬似キャッチホン）］で［する］を選択してから、［設定］ボタンをクリックします。

④ メニューから［アナログ設定］の［ダイヤルイン］を選択します。

［ダイヤルイン登録番号０（契約者回線番号)］の設定を行います。

❶［登録番号］に「000-123-4567」を入力

❷［着信ポート］で［ポート１に着信］を選択します。

❸ 擬似キャッチホンの設定をします。

［話中着信］を［する］に設定します。

［ダイヤルイン登録番号0(契約者回線番号)］ back

項目	設定値	
登録番号	000-123-4567	← ❶
着信ポート	ポート1に着信	← ❷
優先着信時間	165 秒	
着信転送	転送しない	
着信転送番号		
Lモードメッセージ到着お知らせ機能	使用しない	
[ポート1]		
サブアドレス		
話中着信	○しない ◎する	← ❸
サブアドレスグローバル着信	◎しない ○する	
[ポート2]		
サブアドレス		
話中着信	◎しない ○する	
サブアドレスグローバル着信	◎しない ○する	

❶～ ❸ が終わったら、［設定］ボタンをクリックします。

? うまくいかないときは

◆ 電源を ON にすると、B1、B2 ランプが両方同時に点滅する

→ケーブルを接続するとき、本製品の電源を OFF にしておきましたか？

電源を ON にしたままケーブルを接続すると、ISDN 極性の自動判別が正しく行われません。

→本製品の DSU を使う場合、ISDN（U 点）ケーブルは正しく接続されていますか？

本製品に付属の ISDN（U 点）ケーブルが、本製品の U ポート、およびモジュラージャックに正しく接続されていることを確認してください。

→ほかの DSU を使う場合、DSU スイッチを２つとも OFF にしましたか？

いったん本製品の電源を OFF にしてから、本体左側面の DSU スイッチを、２つとも OFF にして、再度電源を ON にしてください。

→ほかの DSU を使う場合、ISDN（S/T 点）ケーブルは正しく接続されていますか？

別売の ISDN（S/T 点）ケーブルが、本製品の S/T ポート、および DSU に正しく接続されていることを確認してください。